

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成30年11月20日  
 都市名・国 松本市

|   |  |
|---|--|
| 取組の名称   | 松本ユース平和ネットワーク  |
| 実施主体<br>(該当項目に✓)  | <input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ( ) |
| テーマ・目的  | 松本から世界へ平和を発信できる人材の育成   |
| 対象者<br>(年齢・学年、人数等)  | 市内在住、または市内に通勤・通学している10代後半～20代の若者   |
| 実施場所  | 松本市役所、信州大学、松本大学、松本市文書館、市内戦争遺跡、長崎市等   |
| 実施期間  | 平成28年4月27日から実施<br><u>例年の実施スケジュール</u><br>4月：メンバー募集 5～7月：平和学習 8月～9月：長崎市平和訪問<br>9月：活動報告会 11月～2月：小中学校出前授業                            |
| 取組の概要<br>・趣旨 : 若者が平和について学習し、発信する機会を設けることで、松本から世界へ平和を発信できる人材の育成を図るもの<br>・構成 : 信州大学・松本大学の学生25名(平成30年11月現在)<br>・例年の取組み<br>平和学習：信州大学教授による講義、戦争遺跡フィールドワーク、戦争体験談聞き取り、長崎市平和訪問、留学生意見交換会 等<br>平和発信：小中学校出前授業、留学生意見交換会、長崎市平和訪問報告会 等<br>・年度毎の取組み<br>28年度：長崎市長・松本市長との平和トーク、29年度：平和ハンドブック発行<br>30年度：池上彰さんとの交流会、安田菜津紀さん講演会(予定) |  |
| 参加者の反応<br>・メディアで流れていても聞き流してしまっていたニュースについて考えるようになったなど、この活動が戦争や平和、広く社会について思いを巡らせるきっかけになったメンバーがいた。<br>・松本市内に残る戦争遺跡の見学や、市内在住の方の戦争体験談を聞くなど、身近なところから平和について考えることができ良かったという意見があった。  |  |
| 成果<br>・平和について考える機会の少ない若者世代にアプローチし、平和学習や発信の機会を提供することで、市民の平和意識高揚につなげることができた。  |  |
| 課題<br>・核兵器問題だけでなく、紛争や難民、貧困の問題等にも触れていきたい。  |  |
| 取組で使用した素材について<br>・松本市発行の戦争体験談集 ・核兵器問題を扱った各種図書 ・その他資料<br>・平和ハンドブック「平輪～ここが、スタートライン～」  |  |
| 上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)<br><input checked="" type="checkbox"/> 掲載可能(素材を添付してください) <input type="checkbox"/> 掲載不可 <input type="checkbox"/> 不明  |  |

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。

# 松本ユース平和ネットワーク写真記録

## 戦争遺跡フィールドワーク



## 長崎原爆資料館見学（長崎市平和訪問）



## 被爆体験者講話（長崎市平和訪問）



## 平和案内人ガイド（長崎市平和訪問）



ナガサキ・ユース代表団、ピースキャラバン隊との交流（長崎市平和訪問）



小中学校出前授業



長崎市長・松本市長との平和トーク



池上彰さんとの交流会



平和ハンドブック

